

# はくば 白馬

## 議会だより

### 136号

明るく元気に 村に希望を!  
入学おめでとう  
白馬南小学校 入学式(4月6日)



#### ■ 村政を問う 一般質問 ..... 11p

- ・辰野町のキャンパス化案は勇断では ..... 12p
- ・地方創生今後の取り組みは ..... 13p
- ・感染状況の詳しい情報開示を ..... 14p
- ・避難所における感染症対策の整備は ..... 15p
- ・速いPCR検査でレベル5は防げたが ..... 16p
- ・なぜ、配分残450万円を流用したか ..... 17p
- ・税込落ち込みの中、財源確保は ..... 18p

#### ■ 特集

##### 2年続きの自由討議

曲がり角に来た観光組織と予算を考える ..... 2p

##### ■ 常任委員会審議

##### コロナ禍・高齢者移動支援事業

タクシー券の利用率が12%に留まる ..... 6p

##### 観光割引クーポン事業を流用

大盤振る舞いキャンペーン1万人にリフト券贈与 ..... 8p

■ 「議会だより」アンケート調査の結果報告 ..... 19p

■ 夢・私たちに。「わたしのひとこと」 ..... 20p

# 自由討議

# 観光組織と予算を考える

## 安心してみんなが暮らせる村



- 白馬幼稚園新制度適用支援  
4797万円
- 家庭的保育事業の推進  
1200万円

## 新しい仕事を作りだす村



- 北城南部圃場整備事業  
6382万円
- 地方創生推進交付金事業  
ランドステーション・ドローンによる山小屋への物資輸送  
1億6295万円

### 問

塩島コミュニティーセンターの総額と財源内訳は。

総務課

塩島コミュニティーセンター建設費は

●議案第16号 令和3年度白馬村一般会計予算  
**予算特別委員会 審査報告**

昨年度と同様に一般財源の「枠配分方式」。令和3年度予算規模は、56億3600万円。前年比3億9000万円の減。村税は12億1800万円で、昨年比2億3800万円の大幅な減。個人住民税は2400万円の減、法人村民税は100万円の減、特に固定資産税は、新型コロナウイルス感染症等に係る中小事業者等の事業用家屋及び償却資産に対する課税基準の特例措置から2億300万円の最も大幅な減。

予算特別委員会に付託された案件は予算審議6件。5日間にわたり、予算の適正かつ効率的な執行と事業を主眼に審査を行い、自由討議をはじめ、委員会日程を組み替え、慎重に審査。

3月定例会

3月2日~18日  
予算特別  
委員会

# 2年続きの 曲がり角に来た

## 重点施策・新型コロナウイルス感染症対策 一人ひとりが成長し活躍できる村



● ワクチン接種事業に向けて接種委託料  
2414万円

● ナショナルトレーニングセンター事業  
736万円

## 魅力ある自然を守る村

● ゼロカーボンシティ宣言の理念に基づき小水力発電の建設  
2300万円

**問**

建設課

景観行政団体になることはプラスか

景観行政団体にならなければいけない

倒産の情報はない。

**答**

特例な猶予は終わるが、納税相談をしながら徴収率向上に向けていく。村内

**問**

コロナによる徴収猶予は滞納につながると思うが、倒産・廃業の情報は。

歳出

は国が全額補てん。

**答**

固定資産税の減額は、評価替えがあり、増えたものは据置になる。中小企業等の事業用家屋と償却資産を売り上げによって2分の1あるいは全額減免。これについては国が全額補てん。

**問**

歳入

税務課

固定資産税のコロナ減免の内容は。

固定資産税のコロナ減免の内容は

**意見**

補助金の返還義務が切れたら地元に移管すべき。ルールを決めていかないと村の公共施設管理のコスト削減になっていかない。

**答**

地縁団体として登記ができるので塩島区が事業主体で所有は塩島区となる。

**問**

総務課所管施設になるのか。

**答**

総額3300万円。地区への補助金2000万円。残りは地元負担。

いのか、今一度考えてもらいたい。県の関与を失うことになる。

**答** 住宅の色など強制するには難しい、景観行政団体に移行することで規制できるのではないかと、いうことで、取り組んでいる。

**問** 都市計画マスタープランを2年間で作成することであるが、コンサル委託料だけで450万円かかるのか。

**答** 都市計画審議会主体に検討していきたい。

都市計画審議会から作業部会を作って設計していく体系になると思う。コンサルに丸投げは考えていないが、専門的な知見がないと難しいため、国・県の機関と調整していくには必要である。

**犬川小水力発電の概要は**

**農政課**

**問** 犬川用水電動ゲートはどこに作るのか。

**答** 五竜スキー場の南。

**問** 松川について、他の民間から問い合わせがきていると聞くが、村がやる

べきと思うが。

**答** 環境省の補助金は4割しかない。有利な補助制度や水源が確保できれば取り組んでいきたい。民間からも問い合わせがあるが、具体的にはなっていない。

**問** 森林管理制度の令和3年度積立金は、

**答** 今年度で270万、令和3年度で330万円。令和3年は住宅周辺のナラ枯れ対策とシステム改修は毎年かかる。

**新型コロナウイルスワクチン接種の時期は**

**健康福祉課**

努力義務なので、本人の意志の元に接種。実施は村。

住所のある16歳以上が対象。ワクチン接種は令和4年の2月28日まで。接種費用は無料で、2回接種。同じ会社のワクチン接種が原則。接種方法は、個別・集団接種の併用。集団接種は、平日の昼休みの時間帯に1時間程度、5人の医師が行う予定。高齢者の接種は5月連休明けから

予定。10月を目途に終わらせる。

**問** 接種のシミュレーションは。

**答** 小谷と共同で行いたいと考えている。

**問** 小規模多機能型施設の計画は。

**答** 小規模多機能型施設は第8期介護保険計画に北部地区に作るという

計画。通所事業を行っている方が土地と建物を借りているが、契約が切れるため小規模多機能型施設をつくる。



**住民課**

**問** 白馬村のマイナンバー普及率は、

**答** 20%を超えている。

**問** ゴミ集積場の予定地区は。

**答** 白馬町区、塩島区。

**保育士の処遇改善は**

**子育て支援課**

**問** 白馬幼稚園は認定子ども園になれないのか。

**答** 協議をしたが、幼稚園の事情でなれなかった。

**問** 有資格者の保育士等の賃金はもともと多くなければ、市町村間の人材の奪い合いになるのでは。

**答** 処遇改善として、担任を持つ臨時的職員を正規職員と同等とした。延長保育の補助に白馬高校生を雇用している。保育士確保に向けて保育士に興味を持ってもらうこともやっている。

**意見** 白馬高校生の雇用は素晴らしい。

**答**

を立つ臨時職員を正規職員と同等とした。延長保育の補助に白馬高校生を雇用している。保育士確保に向けて保育士に興味を持ってもらうこともやっている。

**意見** 白馬高校生の雇用は素晴らしい。

**スクールバス試験運行の実施は**

**教育課**

**問** 学校のあり方検討委員会のスピード感がないが。

**答** 検討委員会は3月に実施、10月には答申予定。

教育委員会では答申を受けて基本方針を策定していく。

**問** スクールバス試験運行は議会でも意見が分かれて、財政を心配している。コロナの厳しい財政の中でやらなければいけないのか。

**答** 冬4か月の検証ができたが、時期をずらした方がいいということでも予算を認めた。

**意見** 保護者は中学を含めた要望をしていきたいと言っている。保護者とともに計画を作ってもらいたい。

**意見** 公共交通網形成計画を立てたが、6年先まで先送りした。スクールバスが先行して、村民の足が置き去りにされている。

**生涯学習スポーツ課**

**問** BG体育館、雨漏りは本当か。

**答** 結露と思っていた。1月に雨漏りがあり、その部分をテープで止めて雨漏りを止めた。

**問** 見抜けない責任はどこにあるのか。

**答** 契約者になる。

**答**

### 観光課 観光局の負担金は妥当か

**問** 道の駅の土地は買い上げか。

**答** 現在土地は、2名から借りている。所有者から譲渡の意向を聞き、土地鑑定を行う。

**意見** 庁内統一の不動産鑑定士を入れていただきたい。地方創生推進交付金事業は導入当時、事業の相手先が白馬観光開発と八方尾根開発であったが、現在は、ほぼ白馬スノーピークのための事業に思える。ソフト事業はどこに行くお金か。

**答** 国内プロモーションを想定している。観光局やスノーピークが行うプロモーションを行う。村内広告代理店、県内テレビ。映像制作は村内・村外の事業者となる。

\*委員から、議案16号の採決に向けて、観光局の負担金について自由討議の動議が出され、委員の全員の賛成により観光課の審査を中断。自由討議を行う。

### 自由討議

**意見** 局の負担金は事業経費と運営経費を分けるのは分かりやすく良い。事業経費の中味がわからないので説明が必要。

**意見** 観光を推進していく気構えがあるのか。コロナ感染確認時の対策はシーズン前に観光局が考えることであつた。コロナ危機において観光局は何もやっていない。観光局を振興公社と一緒にしても良いと思う。

**意見** 危機感、スピード感の無さで反対討論しようかと思う。産業経済委員がそう思うなら、修正するか否決しなきゃいけないと思う。

**意見** 観光局と振興公社は一緒になれと一般質問でも言っている。持続可能な観光地づくりとして観光局ができた。村民がどう思っているのか。

**意見** 産業経済委員会で考え方をまとめて修正案を出したいと思う。産業経済委員会の緊急懇談会を開催。

### 産業経済委員の懇談会

村の負担金は、事業費に対し分担金と事業収入を充てて、事業費全体から引いた残り1332万5千円。人件費は自助努力が必要で、上限額80%、補助金の団体である商工会も80%。人件費は3337万1千円。合計4669万6千円で村の予算から325万4千円の減という案。すぐに修正できるとは考えていないが参考資料にしていただきたい。実態は来期の方が厳しい状況で、1550万円の局の会費が納入されるか不安。という意見を報告。

### 観光課審議再開

**問** グリーン期とナイトシャトルバスで2000万円。その他にスクールバスがあり乗合タクシーがあり、公共交通網との関連はどうなっているのか。

**答** グリーン期のシャトルバスは網計画ではない。令和4年度からの実施に向けて調整していく。

**問** 観光目線は分かるが、

村民の足も含めた公共交通網を一緒に考えてもらいたい。

**答** 公共交通の中で観光と住民の足は違うということで、観光の足を特化した。1本化の意見は理解する。

**問** 観光局の修正案は飲めるか。

**答** 観光局を回していくには2000万円は残していきたいので、このままお願いしたい。



**問** 令和2年度のコロナ対策で局が出したお金は。

**答** コロナに限れば500万円。

**問** 3年度以降もコロナの影響が続くと思うが、更にコロナ対策のために

負担が増えるのでは。  
**答** 観光局ではコロナ対策を見据えていない。

**意見** 観光局の組織を改める時期が近付いている。2年後の地方創生交付金が無くなる時期、悪しき前例踏襲はやめて、組織再編を考えていくべき。

### 全体討論

**賛成討論** 消極的賛成。観光局予算が昨年に比べ200万円しか減っていない。他の課は頑張っているので賛成。

**反対討論** コロナ禍の予算編成は危機感をもった予算編成をしていない。コロナ対策は臨時交付金で賄っているにもかかわらず、財政調整基金等を繰入れている。財政の赤信号直前と思う。議会は指摘する義務があると思うので、予算は反対。

**賛成討論** 予算なので、職員の人件費も絡むので賛成したい。スクールバスの運行は同じ予算を組んだ。第5期総合計画後期計画がスタートするが、問題点は山積み。

●議案第17号 令和3年度白馬村国民健康保険事業勘定特別会計予算  
歳入歳出の総額それぞれ10億5389万円。

保険給付費等交付金 普通交付金6億7937万5千円、特別交付金1603万6千円は保健事業の実績等によるものと新型コロナウイルス感染症による国保税減額分を含む。

●議案第18号 令和3年度白馬村後期高齢者医療特別会計予算  
歳入歳出総額それぞれ1億555万6千円。

後期高齢者医療保険料8155万9千円。

●議案第19号 令和3年度白馬村農業集落排水事業特別会計予算  
歳入歳出総額それぞれ454万9千円。

維持管理を行うための予算。

●議案第20号 令和3年度白馬村水道事業会計予算

収益的収入及び支出の予定額は、水道事業収益3億1031万9000円。水道事業費用2億5804万1000円。

資本的収入6789万7000円、資本的支出1億6090万6000円を予定。

主な建設工事として反田橋橋梁工事、白馬駅前無電柱工事に伴う配水管布設替え工事、北城南部圃場整備に伴う配水管布設工事を行う。

質疑・意見に入り

問 加入分担金の大型施設はどこか。

答 飯田地区で20棟ほど新設されている。

問 工事請負費は有収水量率を向上していくということだが、水道計画の一環か。

答 更新計画で老朽管の洗いだしを行い、向こう10年間の洗いだしをした。優先順位を決めて行う。

●議案第21号 令和3年度白馬村下水道事業会計予算

収益的収入及び支出は、下水道事業収益5億1233万3000円、下水道事業費用5億1233万3000円。資本的収入3億4185万2000円、資本的支出4億5692万3000円。

00円。主な建設改良事業は反田橋架け替え工事に伴う移設工事、白馬駅前無電柱化に伴う排水管布設工事を行う。

下水道会計は水道会計のように積立金がないことから、今年のような想定もしていない使用料収入の減少は事業に多大な影響を及ぼすため、今年度の実績を鑑みて編成。

予算特別委員会採決結果

議案	採決	
議案第16号	可決	反対：太谷・丸山・松本・横田
議案第17号	可決	全員
議案第18号	可決	全員
議案第19号	可決	全員
議案第20号	可決	全員
議案第21号	可決	反対：横田

コロナ禍・高齢者移動支援事業  
タクシー券の利用率が12%に留まる

総務社会委員会

●議案第2号 白馬村堀之内地区高齢者支え合いセンターの指定管理者の指定  
期間は令和3年4月1日から令和8年3月31日。

●議案第3号 白馬村白馬町交流センターの指定管理者の指定  
期間は令和3年4月1日から令和8年3月31日。

●議案第5号 白馬山麓事務組合規約の変更  
白馬山麓事務組合のゴミ処理業務が終了するため規約変更。

●議案第6号 白馬村放課後子ども教室設置条例の制定  
北小放課後子ども教室。多目的ホールで全学年。年間千円。

●議案第7号 白馬村特別職の職員で非常勤のもの報酬に関する条例の一部を改正する条例

学校薬剤師の5万円を7万円に上げる。

●議案第8号 パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

視能訓練士を日額9千円以内で、規則で定める額を追加。

●議案第9号 ふるさと白馬村を応援する条例の一部を改正する条例

図書館などを含めた、豊かな心を育てるための文化・芸術の振興に関する事業を追加。

●議案第10号 白馬村国民健康保険条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症の定義を改める。

●議案第11号 令和2年度白馬村一般会計補正予算(第8号)所管事項

歳入歳出それぞれ8千371万4千円を減額し、予算総額を75億9044万円とする。

総務課

特別定額給付金事業で、2003万5千円の減が特出しすべきもの。

**問** 特別定額給付金2千万減額は、給付を辞退ということか。

**答** 辞退もいるが、当初これくらいの人数であろうという人数であったが精算で減額する。

住民課

債務負担行為補正は、清掃センター等用地賃貸借契約を廃止する等。

税務課

賦課徴収事業のコンビニ収納業務の変更契約に伴う工期延長のため、繰越明許費264万円。

健康福祉課

高齢者施設の感染拡大防止のため、PCR自主検査費用の補助に、262万5千円の増。県が3分の2、残りが村。白額を除く事業所の職員166名が対象。

高齢者移動支援事業でタクシー券の利用者が12%に留まり780万円の減。

教育課

GIGAスクールサポートターの応募者が無く162万3千円の減額。  
GIGAスクール構想のPC共同調達により572万6千円の減等。

子育て支援課

児童手当等給付事業は、児童手当の不用額と、家庭的保育事業が2月からスタートしたため590万円の減額。

生涯学習スポーツ課

新型コロナウイルス感染拡大のため、全日本ノルディックコンバインドスキー大会を白馬村で開催しなかったことによる290万円の減等。

●議案第12号 令和2年度白馬村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出それぞれ1176万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額を10億93

68万8千円とする。

●議案第13号 令和2年度白馬村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ30万円を増額し、歳入歳出予算の総額を1億323万2千円とする。

●陳情第1号 75歳以上の医療費窓口負担について原則1割負担の継続を求める意見書提出の陳情

「75歳以上の医療費窓口負担について原則1割負担の継続を求める意見書提出の陳情」で、国に意見書の提出を求めるもの。

質疑・意見

高年齢者は収入が年金だけで目減りしてきている。2割負担が所得200万円からなるのでやめてほしい。



試験的に昨年実施した「放課後子ども教室」ホールで遊んだ後のリラックスタイムでなんのお話し？

総務社会委員会採決結果

議案	採決	
議案第2号	可決	全員
議案第3号	可決	全員
議案第5号	可決	全員
議案第6号	可決	全員
議案第7号	可決	全員
議案第8号	可決	全員
議案第9号	可決	全員
議案第10号	可決	全員
議案第11号	可決	全員
議案第12号	可決	全員
議案第13号	可決	全員
陳情第1号	採択	全

意見

コロナで赤字国債のツケは将来の若い世代にいく。制度の維持上、収入に依じた負担はやむを得ない。

討論

採択 後期高齢者制度が出来たときは45%国庫補助金で賄い、今は35%でその分のしわ寄せがきている。

採択 若い人に負担を掛けるのはかわいそうだが、弱者に寄り添うことは必要。

# 観光割引クーポン事業を流用 大盤振る舞いキャンペーン 1万人にリフト券贈与

産業経済

産業経済委員会

●議案第4号 白馬村飯田交流センターの指定管理者の指定  
期間は令和3年4月1日から令和8年3月31日。

●議案第11号 令和2年度白馬村一般会計補正予算(第8号)所管事項

農政課関係

多面的機能支払交付金事業で新規予定地区が設立を断念したため、324万9千円を減額等。

質疑・意見

問 多面的機能支払交付金を断念した理由は、事務が煩雑でやり手がない。

答 煩雑な事務処理のために地区集落支援員がいるのではないか。

答 新年度は農政課の集落支援員を2人体制に戻したいと思っている。

観光課関係

指定管理者の白馬村振興公社の厳しい経営状況に伴い、「雇用維持と施設維持を優先すべき」との判断から570万円を減額。

リフト券付き宿泊パックに3千万円を予算化したのが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、今年度の執行が不可能と判断し900万円の減額。

村内タクシー3事業者へ緊急支援として、1事業者10万円と所有台数1台3万円、3事業者22台分、96万円の増額。

質疑・意見

問 観光割引クーポンの減額は900万円だが、補正では3千万円だが。

答 2100万円は大盤振る舞いキャンペーンとして、抽選で1万人にリフト券を発送。

建設課関係

調査の結果、村営住宅解体時に吹付アスベストが検出されなかったため

383万3千円を減額。

●議案第14号 令和2年度白馬村水道事業会計補正予算(第3号)

収益的収入及び支出の収入では220万4千円を増額し合計3億910万4千円、支出では388万4千円を減額し、合計2億6728万1千円。

資本的収入及び支出の収入では2191万2千円を減額し、合計4567万8千円に、支出では1170万円を減額し、合計1億3882万9千円とする。



コロナに負けず、育て！村内ちびっこレーサー  
3月21日白馬村村民スキー大会



●議案第15号 令和2年度白馬村下水道事業会計補正予算(第3号)

収益的収入及び支出の収入では、400万円を減額し、合計5億2018万円。支出では230万円を減額し合計5億2016万6千円。

資本的収入及び支出の収入では、623万7千円を減額し合計3億7730万3千円。支出では1037万4千円を減額し合計5億1101万7千円とする。

●陳情第2号 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書

1. 最低賃金を全国一律最低賃金制度に改正すること。
2. 労働者の生活を支えるため、最低賃金1500円以上をめぐすこと。
3. 最低賃金を引き上げても経営が継続できるように、中小企業への支援策を適切に拡充し、中小企業の経営と労働者の生活と命を守ることを。以上早期実現を求め、国に対し意見書提出を求めるもの。

質疑・意見

経営者側からみると本業の経営が厳しい中で一気に1500円は厳しい。

意見

生活していくのに1000円以下は苦しい。1500円を目指す運動はしていると思う。

討論

不採択

・時給だけでなく手当で補うところが結構ある。事業が立ち行かなくなる可能性があるため不採択。

採択

・労働者の要求であるので賛成。

産業経済委員会採決結果

議案	採決	
議案第4号	可決	全員
議案第11号	可決	全員
議案第14号	可決	全員
議案第15号	可決	全員
陳情第2号	不採択	賛成：太田(正)・横田

陳情第1号 75歳以上の医療費窓口負担について原則1割負担の継続を求める意見書提出の陳情について

賛成討論 加藤亮輔

総務省の家計調査では、75〜79歳の平均世帯の場合、月収入23万3千円に対し、月2万2千円の赤字、貯蓄を切り崩し生活。2割負担になれば、体が悪くても、病院に行けないと答え、早期発見、健康悪化が懸念される。

反対討論 田中榮一

世界に誇れる日本の皆保険制度を何としても維持していかなければならない。年収200万円以上の後期高齢者が支払う医療費の窓口負担を、1割から2割に引き上げる選択も、やむを得ない。現役世代への配慮も必要。

陳情第2号 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書

賛成討論 加藤亮輔

県の最低賃金は、849円で年収163万円。1500円でも年収288万円。社会保険や各種税金が引かれ、さらに居住費、食費も必要。健康で文化的な生活を維持するには、最低年収300万円は必要。

反対討論 松本喜人

県の消費者物価指数では、平成27年を100とすると102.9、対前年比0.2%上昇。地方の消費者物価指数の上昇は見られないが、最低賃金は849円、1500円にすると増加率177%で、産業界の混乱は明らか。

議案第16号 令和3年度白馬村一般会計予算

反対討論 丸山勇太郎

悪化している財政状況とコロナ禍の新年度予算。目玉事業もなく5億円もの基金を取り崩しての予算編成は、赤信号寸前の状態。財政破綻へ進んでいる。コロナ禍の今こそ軌道修正しなければ、この先健全財政に乗せるチャンスはない。ピンチをチャンスに変えるとき。義務的経費を含んだ大切な予算であることは承知するが3月末までの組み直しは可能。苦言を呈することが議員の責務。

賛成討論 伊藤まゆみ

一番の問題は観光局負担金。「この村をけん引する観光のトップランナー」の役割を果たしていない。「単独での観光局は不要」が主流だが、職員を各観光拠点に配置しデータ取得などの地道な業務で改革の可能性がある。

賛成討論 津滝俊幸

村民の生活を支える福祉、教育、ワクチン

● 3月定例会 議決結果 ●

件名	議決結果
白馬村堀之内地区高齢者支え合いセンターの指定管理者の指定について	可決
白馬村白馬町交流センターの指定管理者の指定について	可決
白馬村飯田交流センターの指定管理者の指定について	可決
白馬山麓事務組合規約の変更について	可決
白馬村放課後子ども教室設置条例の制定について	可決
白馬村特別職の職員で非常勤のもの報酬に関する条例の一部を改正する条例について	可決
パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決
ふるさと白馬村を応援する条例の一部を改正する条例について	可決
白馬村国民健康保険条例の一部を改正する条例について	可決
令和2年度白馬村一般会計補正予算（第8号）所管事項	可決
令和2年度白馬村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第3号）	可決
令和2年度白馬村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決
令和2年度白馬村水道事業会計補正予算（第3号）	可決
令和2年度白馬村下水道事業会計補正予算（第3号）	可決
令和3年度白馬村一般会計予算	可決 反対：太谷、丸山、松本、横田
令和3年度白馬村国民健康保険事業勘定特別会計予算	可決
令和3年度白馬村後期高齢者医療特別会計予算	可決
令和3年度白馬村農業集落排水事業特別会計予算	可決
令和3年度白馬村水道事業会計予算	可決
令和3年度白馬村下水道事業会計予算	可決 反対：横田
75歳以上の医療費窓口負担について原則1割負担の継続を求める意見書提出の陳情	採択
発議	
議案第16号令和3年白馬村一般会計予算に対する付帯決議について	否決 可決賛成：田中（麻）、太田（正）、加藤、津滝
発委	
75歳以上の医療費窓口負担について原則1割負担の継続を求める意見書	可決

● 請願・陳情文書 ●

提出者	住所	要旨	審査結果
大北生活と健康を守る会 会長 松島 吉子	大町市	75歳以上の医療費窓口負担について原則1割負担の継続を求める意見書提出の陳情	採択 反対：太田（正）、松本、田中（榮）、太田（伸子）
長野県労働組合連合会 議長 細尾 俊彦	長野市	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める 陳情書	不採択 採択賛成：太田（正）、加藤、横田

● 令和3年第1回臨時会 議決結果 ●

件名	議決結果
令和2年度白馬村一般会計補正予算（第7号）	可決

# 一般質問

(紙面の都合上、質問者本人が要約し掲載しています)

## 安全で活力ある 村づくりをめざして 村政を問う

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、村長や教育長などの方針を問うものです。

白馬村は1問1答方式で、1人60分の制限時間内であれば、質問回数に制限はありません。

議会だよりでは、紙面の都合上、質問者が要約して掲載しています。

本会議はユーテレ白馬でご覧いただけます。

### 質問内容

- ・辰野町のキャンパス化案は勇断では…… 12
- ・速いPCR検査でレベル5は防げたが…… 16
- ・地方創生今後の取り組みは…… 13
- ・なぜ、配分残450万円を流用したか…… 17
- ・感染状況の詳しい情報開示を…… 14
- ・税込落込みの中、財源確保は…… 18
- ・避難所における感染症対策の整備は…… 15

### フォトニュース



日本の文化に習いつつ、国際色豊かに…  
白馬南小学校卒業式(3月17日)

# 問 辰野町のキャンパス 化案は勇断では

## 答 教育長 私も勇断であると考 える



伊藤 まゆみ 議員

財産をどのように次世代に  
つなぎ、深化させるか、その

方向性など検討委員会で議  
論する。

### 問 大型施設建設や大規 模開発を推進する方 向かの質問に、規模でなく良 質の開発か否かが重要との 答弁。良質の開発の定義は。

### 答 人口増加や 雇用促進、地 域経済への波及効 果とそれに連動し た税収の増加等に つながる開発。



### 問 【持続可能な村づくり】 辰野町は学区を廃止 し、児童が減少してい る小学校も存続させ、特色 あるキャンパスを子どもが 選べる制度の導入案を提示 勇断だと思うが。

### 答 教育長 私も勇断と 考える。魅力ある学 校づくりで子どもに個性に 寄り添う教育を目指したい という町長の思いだ。本村 では南小、北小ともに特色 あるスキー学習を実施し、 全国に例を見ない教育活動 を行なっている。これらの

みに行っています」校長はそう話を結んだ。  
その時、学校が、そしてそこに通う子どもたちが、長  
い時間をかけて積み上げられた見えないものに守られて  
いることを強く感じた。「伝統」とか「特色ある教育」と  
か、そんなものを含みこんだもった大きなものに守られ  
ている。そして公立の学校であつても、それぞれ異なつ  
た個性があり歴史がある。そして廃校はそれを一瞬で失  
わせてしまう。  
子どもの成長や発達にとって地域が果たす役割につい  
ては、もっと科学的に実証されていく必要があると思  
う。しかし今行われている、活力のなくなった地域を切  
り捨て、大多数の子どもたちに安上がりな教育をあてが  
うていくような教育改革に対して、自治体が小学校を守  
つていくことは最大の対抗軸になるに違いない。

(山本由美)

学校は単なる公共施設ではない。学校はその地域の歴史であり未来だ。

えるのは筋違い。

### 問 地域経済の要は域内 循環を良くすること。 コンサルへの委託料、ふる さと納税の外部委託、藤本 元副村長起用もアウトソー シングで、村内を循環しな い支出だ。また他人任せで 庁内や村内の人材育成に繋 がらない。どう考えるか。

### 答 安易な外部委託は、技 術やノウハウが蓄積 されず、職員の能力向上に つながらない。第5次総合 計画の後期計画は業者委託 を行わず、全て職員の手 で行なった。

### 問 スキー大会への村負 担を廃止すべきとの 意見がある。スキーで誘客 し、オリンピックを始めて する大会で選手を輩出し、 村は知名度を上げてきた。 これはニセコには真似ので きない、この村の強みであ り文化だ。その強みを知ら ず、生かすのではなく捨て 去る方向に持続可能な道が あると思われるか。

### 答 全国的な感染の波が シーズンにぶつかり、地域 経済が止まっていくのを目 の当たりにした。これまで も言われていたが、季節変 動の平準化、通年型観光の 必要性を改めて認識。

### 答 白馬の強みや文化に ついては、従来通りそ のまま実施するのではなく、 どう生かすどう活用するの かを検討しながら進めてい る。決して捨て去る方向に 向かっていない。

### 問 弾力性がある地域、 経済システムとは

### 答 季節変動の平準化で 通年観光にシフト

### 問 【新型コロナウイルス感 染症】

### 問 こういった「災害」に 対して弾力性がある 地域、経済システムとはど のようなものか。

### 答 全国的な感染の波が シーズンにぶつかり、地域 経済が止まっていくのを目 の当たりにした。これまで も言われていたが、季節変 動の平準化、通年型観光の 必要性を改めて認識。



田中 榮一 議員

# 地方創生今後の 取り組みは

## 答 SDGsの考え方に基づき 推進

**問** 令和3年度の取り組み  
国は新型コロナウイルス感染症を踏まえ

た地方創生の取り組みを求めているが。

**答** 国では感染症経済危機にも強い、強靱かつ

自律的な地域経済の構築に向けて、自治体が地方創生

臨時交付金を活用して取り組むことが期待される20の

政策分野を「地域未来構想20」として例示した。また持

続可能なまちづくりや地域活性化に向けて、内閣府は

SDGsを原動力とした地方創生を推進しており、こ

れらを共通言語として活用することで、地方創生の課

題解決が一層促進されことを期待しており、本村とし

てもこの考えに基づき地方創生を推進していく。

**問** 地方創生推進交付金の使い道として「全国的なモデルとなる事業を支援」とあるが考えは。

**答** 令和2年度より地方創生推進交付金に「Society5.0タイプ」

が新設された。この制度の活用方法として、AIの活

用やIoT、遠隔医療、自動運転、ドローンの活用等が

考えられる。村としても行政運営の中で抱える問題解決に向け、今後取り組むべき事業について財源と調整を図りつつ、効果的な方法を検討していく。

**問** 第5次総合計画後期計画に、自治体行政に期待されるSDGsの取り組みについて追加されているが、予算を計上している事業は。

**答** 第5次総合計画後期計画に記載している、基本理念の実現にむかっ

ての取り組みの方向性、国際社会全体の開発目標であるSDGsのめざす17の

目標と、持続可能な社会を目指すという方向性は同様であることから、本計画の

推進を図ることでSDGsの目標達成に資するものと考えている。すなわち、令和3年度の予算総額すべてがSDGsを意識した取り組みという考え方である。

**問** 国は、コロナ禍により孤立、孤独問題に対応するため、多角的なコロナ対策に乗り出した。村とし

ても早急に専用窓口を開設すべきと思うが。

**答** こどもや高齢者、障がい者などが抱える問題については、社会情勢の変化と共に複雑化・複合化している。関係する各課において相互に情報共有を図りつつ、県が実施する相談支援事業や、民生児童委員などの組織とも連携して対応している。専用窓口の開設は村の規模から困難と考

えており、必要に応じ各担当部署において相談や対象者の発見を行い、関係機関で協力しながら取り組んでいく。

**問** 多文化共生支援シテムの進捗状況は。

**答** 支援サイトは11月中旬頃から公開しており、「行政サービス・防災関連・白馬村のルール」の3つを柱に、11カ国語が翻訳表示できるようなっている。12月から1月の2カ月間のホームページ英語版のアクセス件数は5906件で、同じ時期の村ホームページ英語版のアクセス件数

257件を大きく上回っている。外国人所有不動産のデータベースシステムは、固定資産課税台帳情報や、法務局からの不動産登記情報の入力作業を進めている。今後は、多文化共生支援員からの提供情報を付加して、データベースの充実を図っていく。

白馬村の「ゼロカーボンシティ」宣言に基づいて建設される小水力発電事業予定地（白馬五竜スキー場入口にある犬川堰堤付近）



白馬村の「ゼロカーボンシティ」宣言に基づいて建設される小水力発電事業予定地（白馬五竜スキー場入口にある犬川堰堤付近）

# 問 感染状況の詳しい情報開示を

## 答 住民の不安を和らげるよう、県へ要望



津滝 俊幸 議員

【新型コロナウイルス感染症による危機管理対策と経済再生】

**問** 感染症対策は事前に想定していた対応は取れたか。また、その対策について効果はあったか。

**答** 基本的な感染症対策の徹底と村長メッセージ14回など情報発信に努めた。昨年の12月までは感染者が出なかったことから一定の効果はあったが、その後、本村特有の冬期間に就業や交流人口の増加に伴い、106名の感染者が出てしまい、想定をはるかに

を超える感染拡大になってしまった。

**問** 疫病の感染状況下で大規模災害が発生した場合の対応策は。

**答** 全国の自治体共通の課題。避難者が十分なスペースを確保できるような留意し、避難所で使用する間仕切りやエアマット等必要備品を揃える予定。また、物品を収納する倉庫を設置する。各地域と共同で避難所設置訓練や収容人数の点検により避難所の見直しも必要。

**問** 行政関係者から感染者が出たが、その指導と対策は。

**答** ご心配をかけたことについて、行政の長としてお詫び申し上げます。第3者との接触を極力回避、不要不急な村外への移動自粛、酒席への参加自粛を職

員へ求めた。

**問** 住民へ感染状況について、情報を今より分かりやすく開示すべきでは。

**答** 感染拡大の中、非常に感染者情報は県の管理下にある。特に若年層の感染者が多く、無症状または軽症がほとんどで自宅療養という発表が目立った。自宅療養の表現は未感染者と同じ生活を送っている印象を与え、住民からも不安の問い合わせがあり、県へ実態をしっかりと公に説明を求め、旨を申し入れた。

**問** 不要不急の外出の自粛要請はあいまいな基準であり解りにくい。協力要請だけで感染対策には繋がらない。改正された特措法の運用も含め、わかりやすい今後の予防対策を示して欲しいが。

**答** 予防対策は長野県新型コロナウイルス感染症対応方針に基づき実施。法改正の運用についてQ&Aが示され今後も県と連携

して対策を行っていく。

**問** 昨年はイベントや行事が中止あるいは延期された。屋外イベントにおいては、次年度はしっかりとした感染予防対策し実行すべきでは。

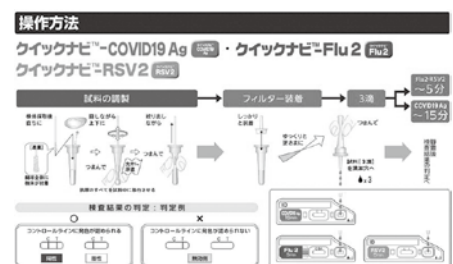
**答** 感染予防対策を施したうえで開催していきたい。

**問** 観光産業の立て直しについて、経済対策を早期にまとめるべきだが。

**答** コロナ禍が収束していく様子を見通すことが出来ない。しばらくはこの状況下で行くことになるが、今後の経済状況の把握や各業界団体の対話を経て、地方創生臨時交付金1億250万円余りを財源に、4月以降に実施計画をまとめていく。



感染リスク10分の1県民運動で自分の感染防止対策がチェック出来ます。このQRコードから専用サイトへ行くことが出来ます。



抗原検査キットを感染予防対策の一つとして他自治体でも用意。鼻咽喉ぬぐい液中の新型コロナウイルス抗原を測定する。判定時間は15分、価格は1キット3000～6000円位。



田中 麻乃 議員

# 問 避難所における感染症対策の整備は

## 答 課題であり検討していく

〔コロナ対応と予算編成〕

**問** 地方財政計画では防災・減災、国土強靱化の5か年加速化対策が掲げられている。避難所における感染症対策も緊急防災・減災事業に追加されている

が、具体的にどのような計画で進める予定か。

**答** 現在、白馬村国土強靱化計画を策定中。財政状況を考慮し、活用できる交付金は有効に活用したい。

**問** 社会福祉法人等の福祉施設等では豪雨災害対策におけるハード面での補助も追加されている。この機会に事業所と連携して支援しては。

**答** 整備に当たっては補助金を活用しながら検討したい。

**問** 感染症対策を考慮した災害時のシミュレーション等はできているのか。また職員の人材育成は。

**答** 現在の避難所運営マニュアルは、避難所の開設までは運営は地域が主体。避難所の運営は一つの課題である。

**問** 避難所における新型コロナウイルス感染症対策の方針など、住民への周知は。

**答** 4月から運用が始まる防災アプリ、広報紙などで段階的に示していきたい。

**問** 既存の観光団体に属さない観光事業者もいる。観光事業者全てを網羅する仕組みづくりが必要では。

**答** 大きな課題であり、情報を発信する仕組み、伝え方、工夫が必要と認識している。

**問** 観光クーポン配布等の観光喚起事業は公平か。一部事業者に偏っていないか。

**答** 交付金の使い方は適正だと考える。使い先は消費者が選ぶため、効果が全てに行きわたったかという点は明確に答えられない。

**問** 新型コロナウイルスの補助金と村負担の見込みは。

**答** 新型コロナウイルスの接種体制整備確保事業という10分の10の国庫補助金を利用し、村負担はない見込み。



埼玉県毛呂山町の2020年9月の広報。新型コロナウイルス集団感染防止を考慮した避難所の設営や、避難所開設訓練を実施した様子など詳しく記載されている。災害はいつおきるか分からない。早急の方針を打ち出し対策をすべきだ。

**問** 非正規職員の処遇は改善されたか

**答** 大きくは変わっていない

〔会計年度任用職員〕

**問** 会計年度任用職員を導入するに至った社会的背景、立法趣旨についての認識は。

**答** 同一労働同一賃金の原則と、曖昧だった法律上の位置づけを是正することが導入に至った大きな一因だと認識している。

**問** 会計年度任用職員は経験年数等も加味して

た給与決定ができるという形になっている。人事評価で算定されているか。

**答** 前歴を換算し、再度の任用は人事評価し運用している。

**問** 会計年度任用職員制度の導入によって、村の非常勤職員の処遇は改善されたか。

**答** 収入の面では生活給である月収が幾分減少。期末手当支給が導入されていない。一過性や継続性といった事業における財源と、正規職員の業務とのバランスが最も大切。予算編成も各課には見極めと、財源確保に努めるよう指示をしている。

# 問 速いPCR検査でレベル5は防げたが

## 答 PCR検査の感度は7割程度、混乱を招く



加藤 亮輔 議員

【新型コロナウイルス感染症に対する村の対策】

**問** 新型コロナウイルス感染症が村内で拡大する中、村長は、1月8日の

メッセージで職種やグループ、地域など感染源を特定しながら、なぜPCR検査を実施しなかったのか。実施して、感染者の保護・入院の措置をすれば、その後のレベル4、5は防げたと思うが。

**答** PCR検査の感度は、7割程度と言われているが、やりみくもに検査を

実施すると、県の検査、医療提供体制に混乱を招く。蔓延を防ぐには、手洗いやうがい、マスクの着用が、最も有効。

**問** 1月5日から感染が5人、3人、2人と出て、場所も、対象者も把握しながら、メッセージだけでPCR検査を考えなかったのか。

**答** PCR検査については、年末に感染が公表された方は、従業員寮について、寮の方全員及び会社関係者も検査を受けている。また、年明けの自営業、及び従業員の施設関係者全員、さらに、シェアハウスも、アルバイト先も検査を受けている。必要なPCR検査は行っている認識。

**問** 前定例会でもPCR検査の積極的な実施

を、と述べたが、村は疑問がある、効果がないと消極的。しかし、ノーベル賞を受賞した、4人の先生は「無症状感染者が感染を広げているから、もっと検査を増やし、無症状感染者を見つけ保護し、休んでもらう。これが、認識の中で一番大事」と述べている。つまり、8日に指摘した対象地域全体を検査していれば、その後の1週、29名、28名の感染者の発生は防ぐことができたと思う。今後の検査の方針は。

**答** 県も感染が疑われる方を、積極的に検査を実施する方向で進んでいる。また、観光客への抗原検査も検討。

## 問 若者の移住・定住のための住宅政策は

**答** 住み続けたいと感じる村づくりが重要

【白馬村第5次総合計画・後期計画と人口減少対策】

**問** 2020年度の目標人口は9千人ですが、現在8675人で325人下回った。達成できなかった理由は。

**答** 全国的な少子高齢化の影響で、合計特殊出生率の低下など、自然動態の減少が主な理由。しかし、社会動態は、地域おこし協力隊員を採用し、移住相談、移住体験ツアーの開催。首都圏での移住イベントへの出展等に取り組み、増加している。

**問** 若者をターゲットに絞った移住定住策が一番重要と思う。後期計画に住宅環境を整備し、移住定住策を進めるとの方向ですが、村で低家賃の住宅を整

備する等、具体的な住宅政策は。

**答** 具体的な項目は載せていないが、例えばリフォームの補助であるとか、いろんな住宅施策が考えられるが、この地に住みたい、住み続けたいと感じる村づくりが重要。



ノーベル賞受賞者 大村 智さんのメッセージ





太田 伸子 議員

**【コロナ禍における行政施策】**

**問** 宿泊割クーポンを450万円残しているのは、どういうことか。

**答** 観光課長 宿泊割の原資3500万円は、各宿泊施設の営業の規模ま

# 問 なぜ、配分残450万円を流用したか

## 答 同じ事業に活用することは間違っていない

たは営業期間、実績等に応じて配分しました。1次配分として約3000万円を配り、次の配分が必要になったとき、2次配分用に450万円を留保していました。

**問** 村内の宿泊事業者から宿泊割クーポンの要望があったにもかかわらず、宿泊割クーポン事業費450万円が、リフト券付き宿泊割プランに、なぜ、振り替えたのか。

**答** 観光課長 白馬宿泊割の配分残450万円を、次の施策であるリフト券付き宿泊割プランで有効に活用するという間は間違っていないと思います。同じ割引クーポン事業として使うことは、特に間違った方法ではなかったと私は感じています。

**問** 独居老人が高齢者のみの世帯にタクシー券を配るといふ事業で、若い人がいる世帯では、もし病院に行くときは若い人が送れば良いので、高齢者だけの世帯に配りたいというお話があった。若い人がいても昼間高齢者を病院等に

送るときは、仕事を休業することにになるので、高齢者の世帯と限らないほうがいいのではないかとこの意見を述べた。今、どのように事業が行なわれているのか。

**答** 健康福祉課長 高齢者のコロナ禍における移動支援について、タクシー券の補助をした。当初1000万円の予算で実際2月末までの使用期限。最終的には、かなりの減額補正をする予定です。対象者としては独居または独居の高齢者、高齢者のみの世帯の事業で実施しています。タクシー券の配布枚数、金額について、もう少し考慮してもよかったですかと思っています。

**問** 局の報酬は、予算削減でも良いのでは

**答** 局の剰余金は、しっかりと活用するよう指示

【令和3年度当初予算】

**問** 白馬村のインバウンドとしての観光局の使命はもう終わっていると思っている。国内に向けた、村の底辺の宿に対して、手を差し伸べるような事業をしてもらいたい。前例を踏襲した予算編成を見直し、村の財政を立て直していかなければならない。コロナ禍であり、財政が逼迫しているこの1年は、特に観光局の報酬には、予算をつけなくてもいいのでは。

**答** 副村長 観光局の剰余金は、しっかりと活用

するよう指示を出しています。剰余金は村の負担金をゼロにすると、1年で終わるぐらいの規模です。段階的な取崩しということをご理解をいただきたい。

**問** 新型コロナウイルスワクチン接種に対するの対策チームを立ち上げる考えは。

**答** 副村長 令和3年度の一大事業であると認識しています。ワクチン接種の準備の段階で、人員が足りなければ柔軟に対応していきたいと考えています。



コロナ禍が収束し晴れた村はいつ来るのか

# 問 税収落込みの中、 財源確保は

## 答

ふるさと納税で3億9千万円  
の見込み



太谷 修助 議員

### 【コロナ禍収束後の村の 基本方針】

## 問

借入返済が迫る中、経済活動の維持継続の手立ては。

## 答

1月末時点の県制度資金融資及びマル経融資の件数は、昨年より47件、3億3922万円上回り109件、融資総額は16億9310万円。制度資金等融資以外の民間対応資金の融資実績を合わせれば、過去最高水準規模の資金需要が発生。村では、中小事業者の利子補給金制度の拡充を図り対応している。先手

を打って資金調達をした事業者の中には、据え置き期間の満了で返済負担が増加している。引き続き、金融機関や商工会と連携を密にして、事業者ニーズを踏まえた施策の検討と、支援策の要望をしていく。

## 問

ゼロカーボンシティ宣言やSDGs目標を財源不足の中、クリアできるのか。

## 答

現在「再生可能エネルギー等連絡協議会」の開催に向けて準備している。この協議会の中で来年度、具体的行動計画が策定されるが、目標や行動計画は行政、事業者、村民が一緒に行動していくことが大切だ。SDGsは予算をかけなくてもできることがたくさんある。第5次総合計画後期計画もその観点から策定している。

## 問

お金をかけなくてもできるSDGsの中には人口減少の解消にも関係する。村内の出身者が故郷に帰ってきてくれる仕組み、地域のすばらしさを教えてくれるお元気な年配者の皆さんを活用してはいいか。

## 答

子ども教室は、生涯学習と合わせた中で、元気な年配者がいるので週2回であるが、有効に活用したい。



ゼロカーボンシティ宣言やSDGs目標に向けての行動指針は早ければ早いほど効果を上げる。村内ですぐさまできるエネルギー対策から始めよう。(平川小水力発電所の全景)

## 問

公選法改正のメリット・デメリットは

## 答

候選者の費用負担の軽減

## 問

【公職選挙法改正に伴う選挙の在り方】  
デメリットは何か。

## 答

村の財政負担増と選挙管理委員会の事務量の増加。

## 問

立候補者の政策や政治的センス、資質なりを見極めるために、廃止された立会演説会の代わりに、公開討論会を開いては。また、多様性のある人材を発掘し、啓蒙するためにも選管が第三者機関のように対応できないか。

## 答

可能なのは、公選法第161条により定められている立候補届け出受理後からできる選挙運動中

の個人演説会。公選法の範囲内において、第三者でなく立候補者同士が主催して、合同の個人演説会を開催することは可能。個人演説会を合同で行うことができることのみで、討論会形式では開催できない。議員提案の公開討論会は公選法上の政治活動の一種である政談演説会に該当すると考えられる。政談演説会は政治活動を行う団体が政策の普及を図るために行うものであるため村や選管が開催もしくは開催の指導をすることはできない。

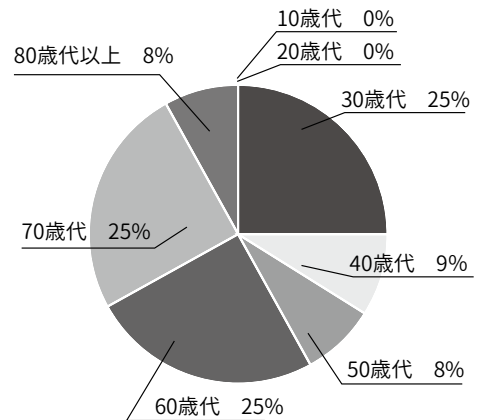
## 「議会だより」アンケート調査の結果報告

132号(令和2年4月30日発行)から135号(令和3年1月31日発行)の「わたしのひとこと」に寄稿された方を対象にアンケート調査を実施しました。

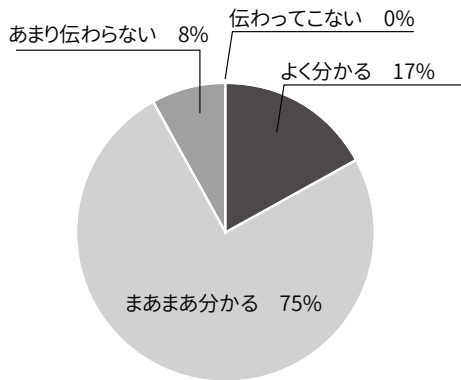
### ●性別

	回答数
男性	9
女性	3

### ●年齢層



### ●掲載内容で、議会の様子が分かるか。



### 意見

- ・問に対してのあいまいな回答が多く不明瞭。「その後どうなったのか」、「何をしたのか」最終的にどうなったかを記載してほしい。
- ・議員の活動の様子が分かる。議員の議会での質問項目が住民の要望や期待が十分生かされているか疑問である。
- ・結果はわかるが、審議内容がわからない。議員が何を発言しているか伝わらない。

### ●その他、意見、感想。

- ・議会からの発信としては概ねよい。村民からのフィードバックが載れば更に良い。
- ・若者の村政に対するインタビュー等を掲載すれば読者が増えるのでは。
- ・スノーピーク事業の詳細の報告。
- ・基本的に分かりやすい。見出しはわかりやすい言葉を選び、読ませる文字と、そうでない文字とメリハリをつける工夫が必要。どうしたらもっと見てもらえるか。今の時代に合うようなものを作るべきと考える。
- ・最初のページに議会の一番の目玉を出してあるのは良い。今どんな事が争点になっているかが、中を細かく読まなくともわかるのがうれしい。
- ・内容からして行政を身近に感じる。村民にとっては大切な情報誌。
- ・議会だよりのなかのカタカナの意味がわかりづらい。

### 議会だよりもマチイロ開始しました

スマホアプリで白馬議会だより配信中！！



マチイロ

マチを好きになるアプリ



ご意見をお寄せください。85-0725(直通)72-7001(ファックス)

# 夢、私たちに。

## わたしのひとこと



### オールシーズン・マウンテンリゾートの構築

切久保 太田 悟

私は地元の観光業に関わり海外・国内からハクバ・バレーへの誘客をしています。今はコロナ禍で海外からのお客様は少ないのですが、今後このエリアに多数お越し頂けると確信をしています。白馬村は観光に関わる村民が多く、観光が基幹産業であると思っています。

村を発展・維持させるには、歴史ある建物や文化を保存しつつ新しい投資・開発が必要だと思えます。白馬マウンテンハーバーを建設した際も、私達地元住民が必ずこの場所なら“いける”と思い、親会社を説得、投資を実行し、今では白馬はもとより長野県を代表する施設となりました。夏季が冬季の来場数を超える、一昔前では考えられない時代に入ります。私たちはオールシーズン・マウンテンリゾート構築の為に新しい取組みと新規投資を進め、この村の未来の為に開発を進めて行きたいと思えます。



### 10年間

白馬町 池 真衣

私は白馬に住み10年たちました。初めは見知らぬ土地に嫁にきて、慣れない生活に戸惑うことも多々ありました。しかし、3人の子どもを産み、子育ての日々を過ごす中で、たくさんの人と出会い、色々なことが経験でき、気持ちや環境も変わってきました。何より子ども達の成長は、とても嬉しいことで、私自身も成長させてくれています。

10年の間に家族、友達、近所の方などたくさんの人に優しくしてもらい、今も日々助けてもらっています。それと同時に白馬の生活が居心地よく、大好きになりました。この10年、私が周りにしてもらったように人に優しくありたいし、子どもたちにもそうなってもらいたいです。

20年目には、白馬をもっと好きになった！と言えるよう日々過ごしていきたいです。



### 憧れの街、白馬に

エコランド 藤森 司

大学時代、おしゃれな大人達に色々なスキー場に連れて行って頂いた。岐阜県、新潟の赤倉信州の野沢温泉、白馬八方尾根と。中でも、雪質、規模、ロングコースの白馬八方尾根が一番多かった。お手本の先輩とスキー三昧の時を過ごしたものである。

憧れの先輩は白馬で飲食業を成功させていた。私も先輩に続けと、お店を開業した。いざ開業してみるとそれだけでは難しく、合間を見ては色々な仕事をし、資格を取り、今はそれなりの生活ができています。

私を虜にしたこの白馬は、すべてを受け入れてくれている。大好きだ。友達ができ、友と語らうとき切実な対応に心が震える。人は一人では生きられない。仲間が出来、素晴らしい人生を送っている。私と同じような考えの人を一人でも多く受け入れて、さらに交流して輪が広がって白馬がますます栄えてくれたらうれしい限りである。

## あ と が き

新型コロナウイルスの感染拡大がパンデミックと認識されてから一年を経過しました。昨年の今頃は学校が突然休校になり、未知のウイルスに恐れながら、仕事と家にいる子どもたちの学習、家事と目まぐるしい日々を送っていたことを思い出します。

今となっては、自粛だけでなくニューノーマルを推進し、この状況でもできることを考えられるようになりました。コロナ以前に戻ることはない社会で、日々、新しい方法を模索しながら新しいかたちを創り上げていく。この一年で得たものを、新たな場の創造に生かして行きたいと思えます。

(田中麻乃)

### 議会報調査編集特別委員会

- |      |        |
|------|--------|
| 議長   | 北澤 慎二  |
| 委員長  | 田中 麻乃  |
| 副委員長 | 太谷 修助  |
| 委員   | 太田 正治  |
| 委員   | 伊藤 まゆみ |
| 委員   | 松本 喜美人 |
| 委員   | 加藤 亮輔  |
| 委員   | 太田 伸子  |

白馬議会だより 136号 令和3年4月30日発行  
 発行 長野県白馬村議会 編集 議会報調査編集特別委員会 印刷 PO印刷(株)  
 〒399-9393 長野県北安曇郡白馬村 0261-72-5000 FAX0261-72-7001  
<http://www.villhakuba.jp/assembly/assembly.html> E-mail gkai@villhakuba.jp